

操作



GMAX™ II 3900/5900/5900HD/5900 コンバーチブル /7900 TexSpray 5900HD コンバーチブル /7900HD エアレススプレーヤ

3A0307B

JA

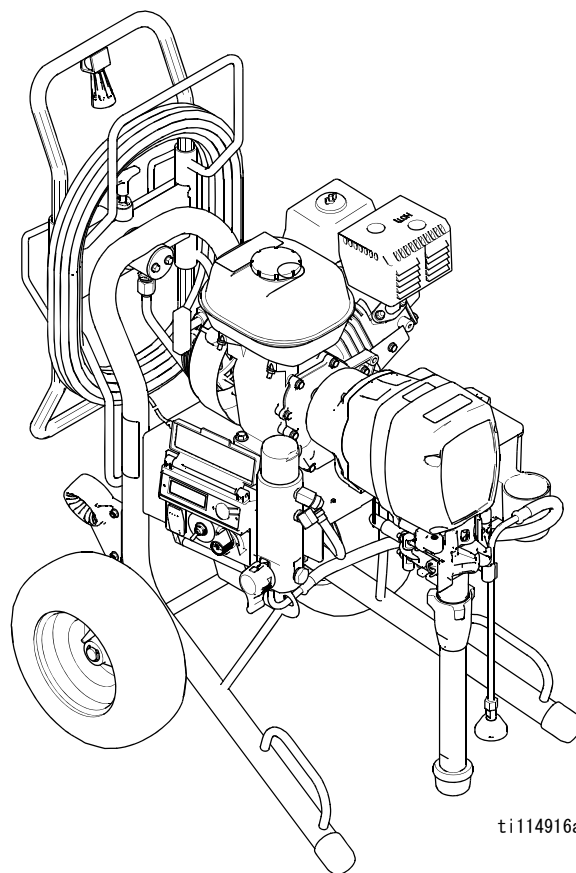
- 建築コーティングと塗装のポータブルエアレススプレー用 -
3300 psi (22.8 Mpa、228 バール) 最大使用圧力



重要な安全注意

本取扱説明書のすべての警告および説明をお読み下さい。説明書は保管しておくようにして下さい。

GMAX 3900				
機種	Hi-Boy プレミアム (クイックリール)	Hi-Boy 標準	Lo-Boy プレミアム (クイックリール)	Lo-Boy 標準
248683				3
248684		3		
249335		3		
258731	3			
258736			3	
GMAX 5900				
機種	Hi-Boy プレミアム (クイックリール)	Hi-Boy 標準	Lo-Boy プレミアム (クイックリール)	Lo-Boy 標準
248687				3
248688		3		
258732	3			
258737			3	
TexSpray 5900 HD				
機種	Hi-Boy プレミアム (クイックリール)	Hi-Boy 標準	Lo-Boy プレミアム (クイックリール)	Lo-Boy 標準
258734	3			
GMAX 7900				
機種	Hi-Boy プレミアム (クイックリール)	Hi-Boy 標準	Lo-Boy プレミアム (クイックリール)	Lo-Boy 標準
248700				3
248701		3		
258733	3			
258738			3	
GMAX 7900				
機種	Hi-Boy プレミアム (クイックリール)	Hi-Boy 標準	Lo-Boy プレミアム (クイックリール)	Lo-Boy 標準
258735	3			



ti114916a









関連マニュアル：








修理 3A0243
部品 3A0244
ガン 311861



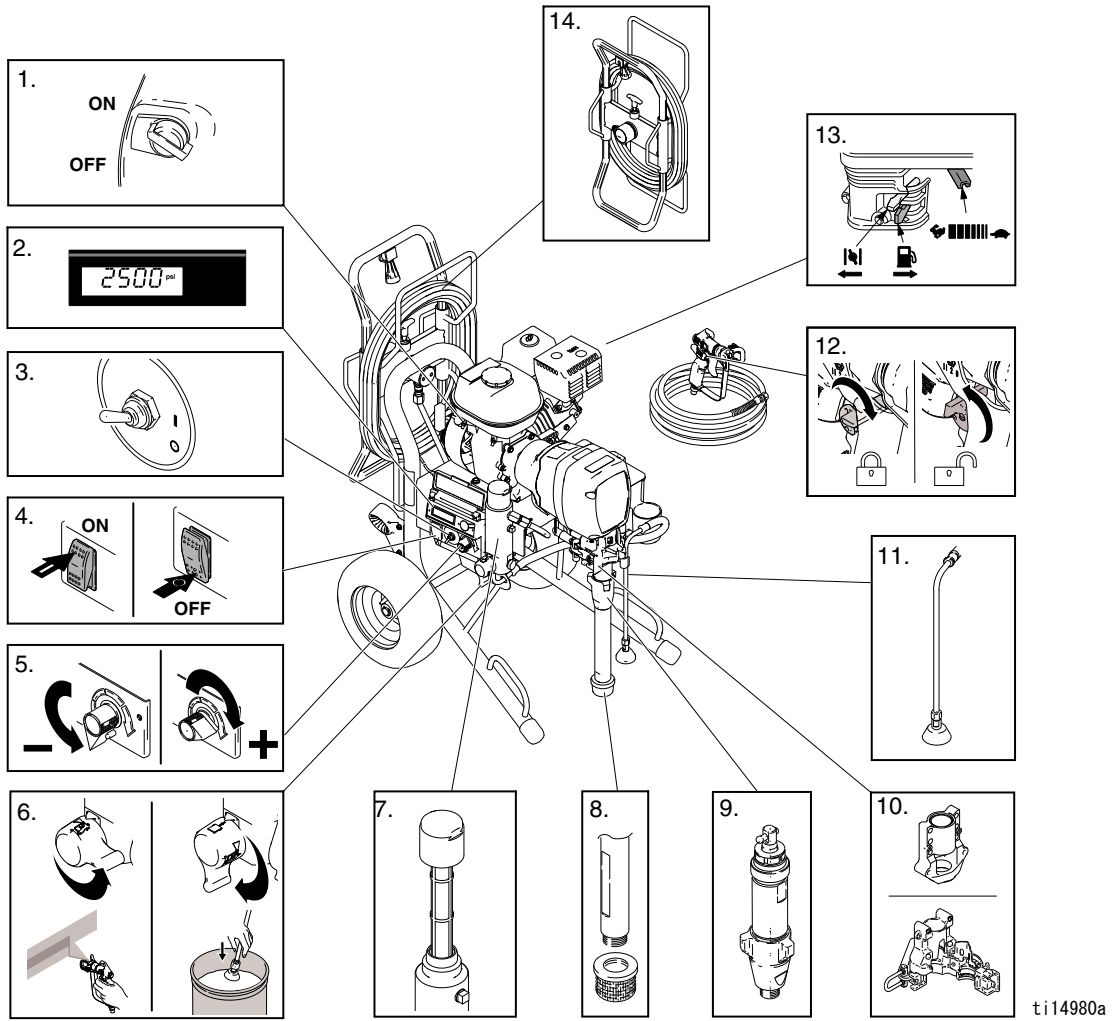
警告

次の警告は、この機器のセットアップ、使用、接地、整備と修理に関するものです。感嘆符の記号は一般的な警告を、危険記号は手順自体の危険性を知らせます。これらのシンボルが、この取扱説明書の本文に表示された場合、戻ってこれらの警告を参照してください。このセクションにおいてカバーされていない製品固有の危険シンボルおよび警告は、必要に応じて、この取扱説明書の本文に表示される場合があります。

 警告	
 	<p>火災、爆発の危険 作業場での溶剤又は塗料ガスのような可燃性ガスは、引火又は爆発の恐れがあります。火災と爆発を防止するために：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 十分換気された場所でのみ使用するようして下さい。 • エンジンの運転中または熱い間は、燃料タンクに燃料を入れしないで下さい。エンジンを停止して冷却させて下さい。燃料は可燃性であり、熱面にこぼれた場合、引火または爆発の恐れがあります。 • 表示灯やタバコの火、懐中電灯および樹脂製シート（静電アークが発生する恐れのあるもの）などの全ての着火源は取り除いて下さい。 • 溶剤、ボロ巾およびガソリンなどの不要な物を作業場所に置かないで下さい。 • 引火性の気体が充満している場所で、電源プラグの抜き差しや電気スイッチのON/OFF はしないで下さい。 • 作業場所にあるすべての装置を接地して下さい。接地に関する指示をご参照下さい。 • アース入りホースのみを使用して下さい。 • 容器中に向けて引金を引く場合、ガンをアースした金属製ペール缶の縁にしっかりと当てて下さい。 • 静電スパークが発生したり、又は電気ショックを感じた場合は、直ちに運転を中止して下さい。お客様が問題を特定し、解決するまで、機器を使用しないで下さい。 • 作業場所に消火器を置いて下さい。
  	<p>高圧噴射による危険 ガン、ホース漏れ口、又は損傷したコンポーネントからの高圧の液体が、皮膚に穴を開けます。これはただ切り傷のように見えるかもしれませんが、体の一部の切断にもつながりかねない重傷の原因となります。直ちに外科的処理を受けて下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> • チップガードおよびトリガーガードが付いていない状態で絶対にスプレーしないで下さい。 • スプレー作業を中断するときは、引金のセーフティロックを掛けて下さい。 • ガンを人や身体の一部に向けしないで下さい。 • スプレーチップに手や指を近づけないで下さい。 • 液漏れを手、体、手袋またはボロ巾等で止めたり、そらせたりしないで下さい。 • スプレー作業を中止する場合、または装置を清掃、点検、整備する前には、圧力開放手順に従って下さい。 • 装置を運転する前に、液体の流れる全ての接続箇所をよく締め付けて下さい。 • ホースおよびカップリングを毎日点検します。摩耗又は損傷した部品は直ちに交換して下さい。
 	<p>稼働部品の危険 可動部品により指や身体の一部を挟んだり、切断したりす恐れがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 運動部品に近づかないで下さい。 • 保護ガードまたはカバーを外したまま装置を運転しないで下さい。 • 気密式の機器は、警告なしに起動することがあります。機器をチェック、移動、整備する前に、圧力開放手順に従い、すべての電源を切り離して下さい。

 警告	
	<p>加圧状態のアルミ合金部品使用の危険</p> <p>加圧された装置内でアルミニウムと混合不可能な液体を使用した場合、深刻な化学反応や装置の破裂を引き起こすことがあります。この警告に従わない場合、致死や重傷、物的損害をもたらす可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1,1,1-トリクロロエタン、塩化メチレン、その他のハロゲン化炭化水素系溶剤、またはこれらを含む液体は使用しないで下さい。 その他の液体の多くは、アルミニウムと反応する恐れのある化学物質を含んでいる場合があります。適合性は、材料供給者にお問い合わせ下さい。
	<p>吸引の危険性</p> <p>強力な吸引により重症を負うおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ポンプが動作または加圧している場合は、決してポンプ液インレットの近くに手を置かないで下さい。
	<p>一酸化炭素の危険性</p> <p>排気には、無色無臭の有毒な一酸化炭素が含まれています。一酸化炭素を吸引すると、死亡する恐れがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 密閉した場所で操作しないで下さい。
	<p>有毒な液体または気体による危険</p> <p>有毒な液体や蒸気が目に入ったり皮膚に付着したり、吸込んだり、飲み込んだりすると、重傷を負ったり死亡する恐れがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> MSDS（材料安全データシート）を参照して、ご使用の液体の危険性について確認するようにして下さい。 有毒な液体は保管用として許可された容器に保管し、破棄する際は適用される基準に従って下さい。
	<p>火傷の危険</p> <p>加熱された装置表面および液は、運転中非常に高温になります 重度の火傷を避けるためには：</p> <ul style="list-style-type: none"> 加熱した液体または装置に触らないこと。
	<p>作業者の安全保護具</p> <p>ユーザは、操作・整備・機器の作業場にいる際、目の怪我、難聴、毒性ガスの吸引および火傷を含む大怪我から自身を守るために、適切な保護器具を身につける必要があります。このガンは下記のものを含んでいますが、必ずしもこれに限定はされません：</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護めがねおよび耳栓 液体および溶剤の製造元が推奨する呼吸マスク、保護服および手袋

構成部品の名称



ti14980a

1	エンジン ON/OFF スイッチ
2	プレミアムデジタルディスプレイ
3	WatchDog スイッチ [†]
4	ポンプの ON/OFF スイッチ
5	圧力制御
6	プライムバルブ
7	サクシジョンチューブ インレットフィルター
8	濾過器
9	ポンプ
10	ProConnect [†]
11	ドレンホース
12	引き金ロック
13	エンジン制御
14	ホースリール

圧力除去手順



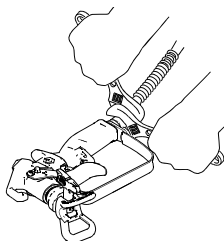
1. ガンの引き金の安全装置をロックします。
2. エンジンの ON/OFF スイッチを OFF にします。
3. ポンプスイッチを OFF にし、圧力制御ノブを左回りに十分回します。
4. 引き金セーフティロックを外します。接地済み金属缶の縁にガンの金属部分をしっかりと押し付け、ガンの引き金を引いて圧力を開放します。

5. ガンの引き金の安全装置をロックします。
6. 圧カドレンバルブを開き、排液を容器に流します。再度のスプレーの準備が整うまでバルブを開いたままにします。スプレーチップ、ホースが完全に詰まっていないか、または上記手順の実行により圧力が十分開放されているかについて疑問がある場合は、ナットまたはホース終端カップリングを保持しているチップガードをゆっくりと緩めて徐々に圧力を開放し、その後完全に緩めずその後ホースまたはチップを除去します。

セットアップ

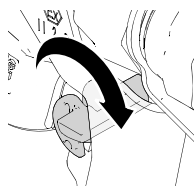


1. **標準ユニットのみ**：スプレー装置に適合する Graco 高圧ホースを接続します。
2. **標準ユニットのみ**：ホイップホースをスプレーガンの液体インレットに取り付けて固く締め付けます。



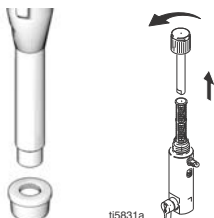
ti14843a

3. ガンの引き金安全装置を掛けて下さい。



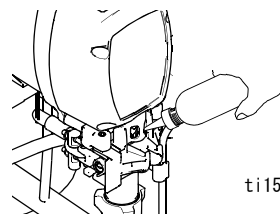
ti13031a

4. テクスチャをスプレーする場合、材料スプレーするときに、インレットストレーナおよびフィルターボール スクリーンを取り外します。



ti5831a

5. パッキンの早期磨耗を防ぐため、スロートパッキンナットに TSL を満たします。これはスプレーする毎に行います。



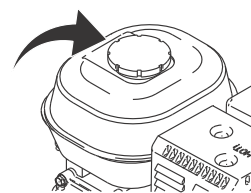
ti15020a

6. エンジンオイル量を点検します。必要であれば、SAE 10W-30（夏）または 5W-20（冬）を追加します。



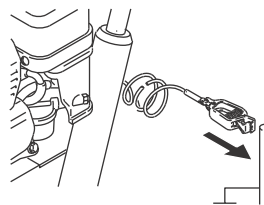
ti5952a

7. 燃料タンクに注油します。



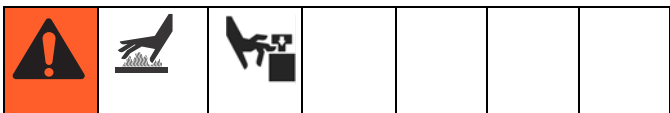
ti5953a

8. スプレー装置接地クランプを接地点に接続します。



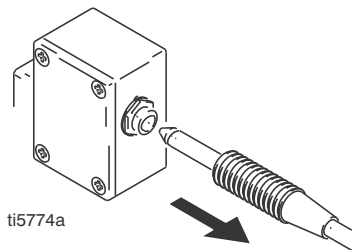
ti5787a

コンバーチブルモデルのみ：

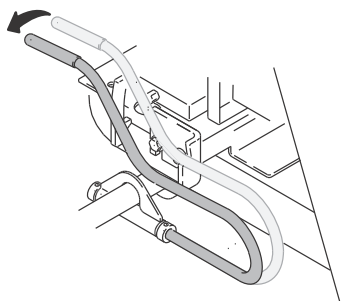


エンジンをモータに変える

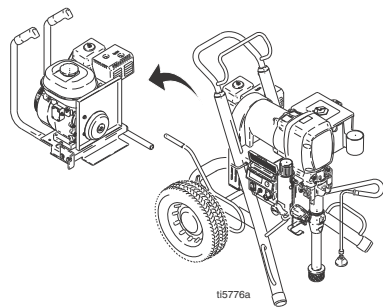
1. エンジンの電源コードを外します。



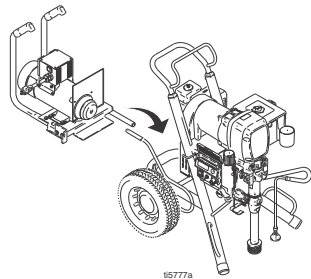
2. テンションバーをリリースします。



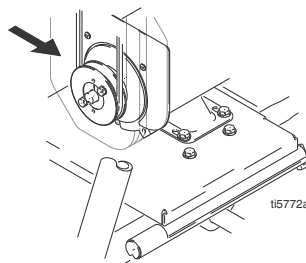
3. エンジンを外します。傾けて後ろにスライドさせます。



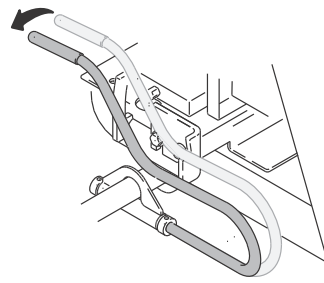
4. モータを取り付けます。中に入れ前方に押します。



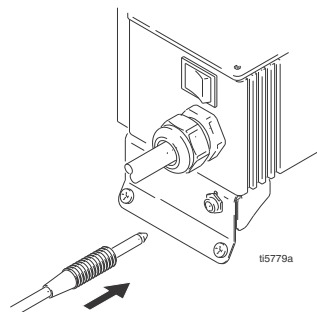
5. サイドベントホールを見ながら、駆動ベルトが電動機プーリに付いていることを確認します。



6. テンションバーでモータを固定して下さい。



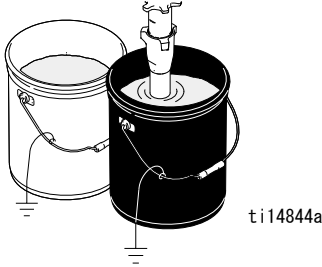
7. 圧力コントロール電源コードのプラグを差し込みます。



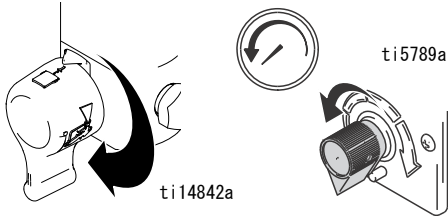
始動



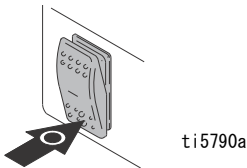
1. 洗浄用液体を少し入れた接地済み金属缶にサイフォンチューブを入れます。接地ワイヤを缶および正しい接地点に接続します。



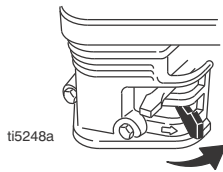
2. プライムバルブを「ドレイン」の位置に下げます。圧力制御を反時計回りに回し、最低圧の位置にします。



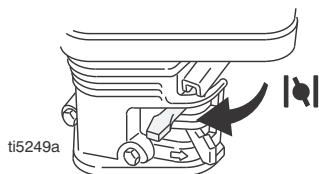
3. スイッチを OFF にします。



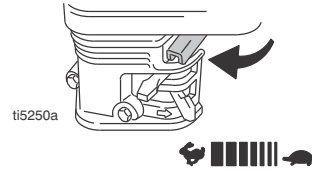
4. エンジンを始動させます。
 - a. 燃料バルブを「開く」の位置にします。



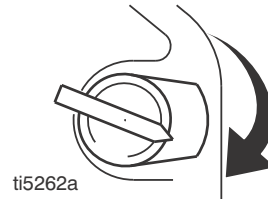
- b. チョークを「閉じる」の位置にします。



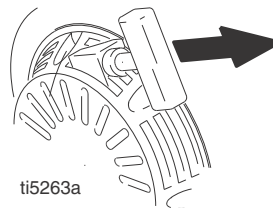
- c. スロットルを「高速」の位置まで回します。



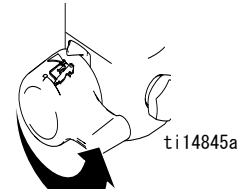
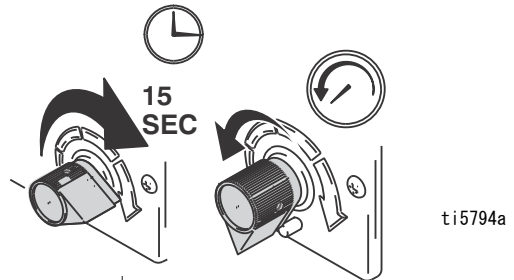
- d. エンジンスイッチを ON にします。



5. ロープを引っ張ってエンジンを始動させます。



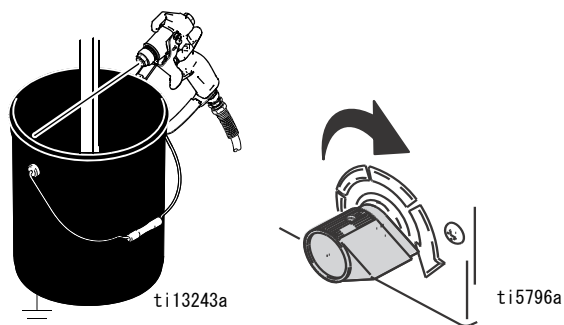
6. 圧力を十分に上昇させポンプを回転させ、15 秒間液を循環させます。圧力を下げ、プライムバルブを前方に回して「スプレー」位置にします。



7. スプレーガンの引き金の安全装置を外します。

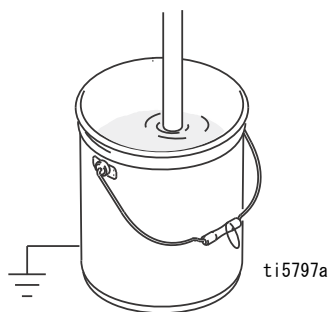


8. ガンを接地した洗浄用容器に向けて持ちます。ガンの引き金を引き、ポンプがスムーズに作動するまで液圧を上昇させます。



取り付け金具に漏れがないか検査します。手や雑巾で漏れを止めないでください！ 漏れが生じた場合は、スプレーヤをすぐにオフにしてください。圧力開放手順のステップ1～3（5ページ）を実行します。漏れのある取り付け金具を締めます。始動手順のステップ1～5を繰り返します。漏れが無い場合、システムが完全に洗浄されるまでガンの引き金を引き続けます。ステップ6へ進んでください。

9. 材料缶の中にサイフォンチューブを入れます。



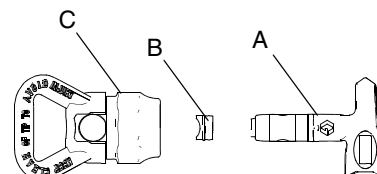
10. 材料が出て来るまで再度洗浄液容器に向けてガンの引き金を引きます。



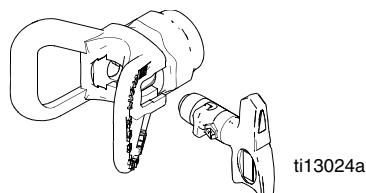
スイッチガードアセンブリ



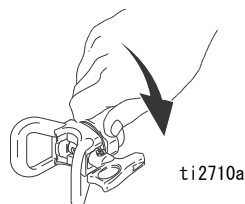
1. 引き金の安全装置をオンにします。SwitchTip を挿入します。シートと OneSeal を取り付けます¹。



2. SwitchTip を挿入します。

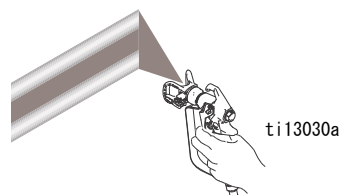


3. ネジでアセンブリをガンに取り付けます。しっかり締めます。

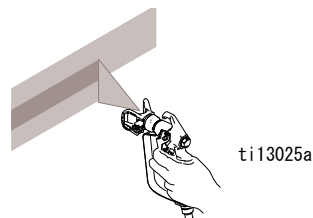


スプレー

1. テストパターンのスプレーを行います。ヘビーエッジを除去するため圧力を上げます。圧力を調整してもヘビーエッジが除去されない場合は小さいサイズのチップを使用して下さい。

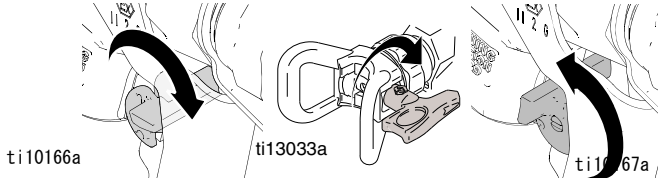


2. 表面から 10～12 インチ (25～30 cm) 離して、ガンを垂直に持ちます。前後にスプレーします。50% オーバーラップさせます。移動した後、ガンの引き金を引き、停止する前に放します。

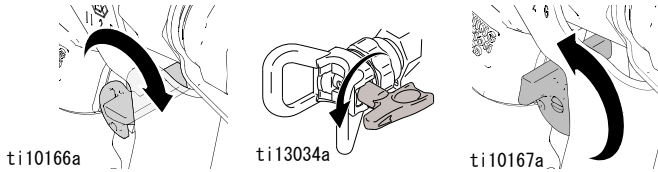


チップ詰まりの除去

1. 引き金を離し、安全装置をオンにします。SwitchTip を回転させます 安全装置を取り除きます。ガンのトリガーを引いて詰まりを除去します。ガンを手に向けたりぼろきれ内 に向けたりしないでください。



2. 安全装置をONにします。スイッチを元の位置に戻します 安全装置を OFF にし、スプレーを続行します。

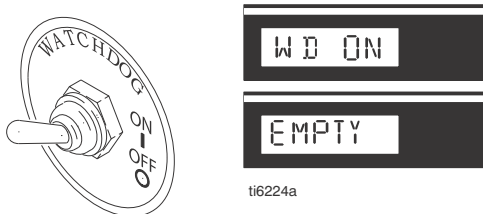


WatchDog™ 保護システム（すべてのユニットで使用できるわけではありません）

マテリアルの缶が空の場合、ポンプは自動停止します。

変更をアクティブにするには：

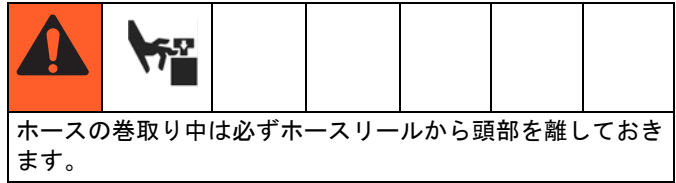
1. 始動を実行します。
2. デジタルディスプレイ付きプレミアムユニット： WatchDog スイッチをONにすると WD ON が表示されます。EMPTY が表示されるか、またはフラッシュし WatchDog 保護システムによりマテリアル缶が空であることが検出されるとポンプが停止します。



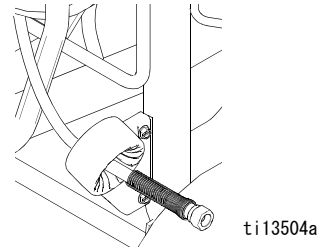
3. WatchDog スイッチを OFF にします マテリアルを追加するか、またはスプレー装置を再プライムします ポンプスイッチを OFF にした後 ON にし、WatchDog 保護システムをリセットします 再度 WatchDog スイッチを ON にしてマテリアルのレベルをモニタします



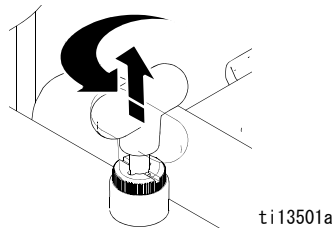
ホースリール



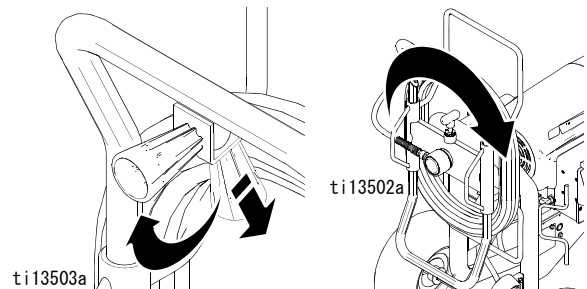
1. ホースがホースガイドを通っていることを確認します。



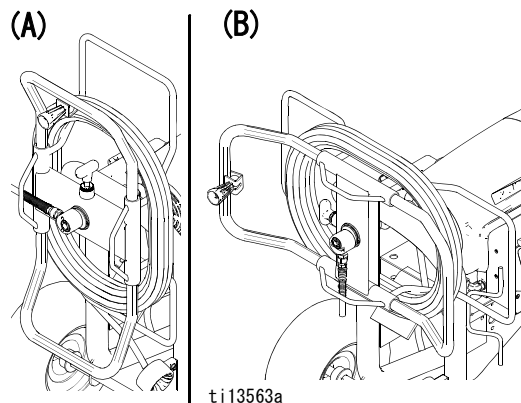
2. ピボットロックを持ち上げて 90 度回転させてホースリールのロックを解除します。ホースを引っ張って、ホースリールから取り外します。



3. リールハンドルを引き下ろし、時計回りに回転させてホースを巻き取ります。



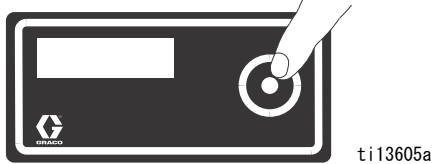
注 ホースリールは、2つの位置でロックすることができます：使用 (A) および保管 (B)。



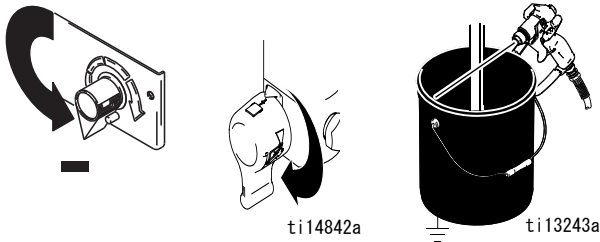
デジタルトラッキングシステム

操作メインメニュー

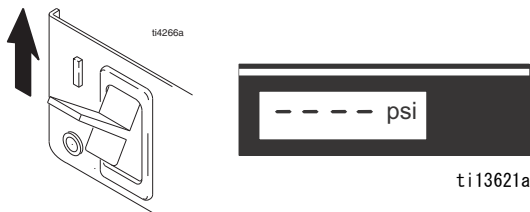
短時間押すと、次の画面に移動します。単位の変更またはデータのリセットを行うには、(5秒間)押し続けます。



1. 圧力を最低設定にします。ガンの引き金を引いて圧力を開放します。プライムバルブを「ドレイン」の位置に下げます。

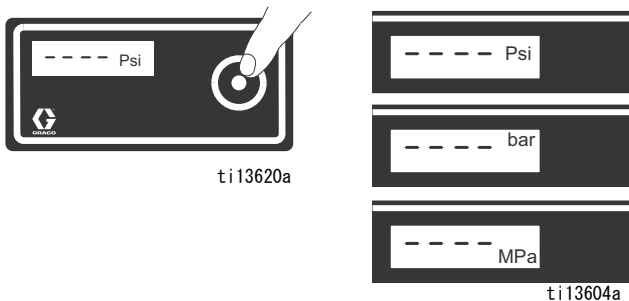


2. 電源を ON にします。圧力ディスプレイが表示されます。圧力が 200 psi (14 bar, 1.4 MPa) より低くならない限り計器盤は表示されません。



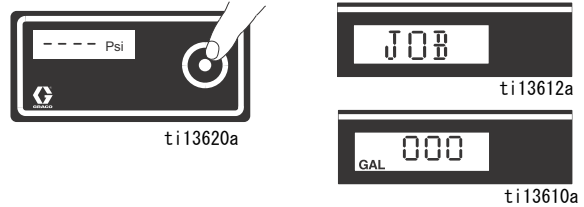
表示単位の変更

DTS ボタンを 5 秒間押し続け、圧力単位 (psi, bar, MPa) を希望の単位に変更します。bar または Mpa を選択すると、ガロンから リットル x 10 に変更されます。表示単位を変更するには、DTS のモードが圧力表示モードになっており、かつ圧力がゼロである必要があります。



ジョブガロン

1. ジョブガロン (またはリットル x 10) に移動するには、DTS ボタンを短時間押します。

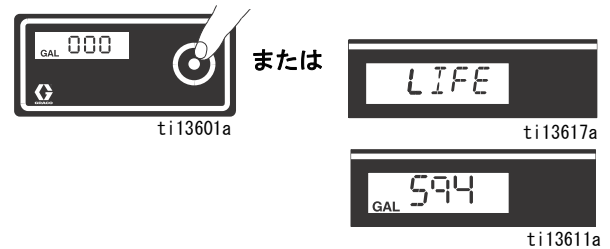


注記: JOB という文字がスクロールされた後、1000 psi (70 bar, 7 MPa) 以上でスプレーされたガロン数が表示されます。

ライフタイムガロン

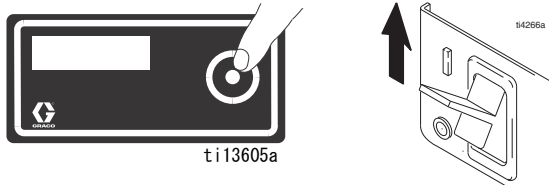
1. ライフタイムガロン (またはリットル x 10) に移動するには、DTS ボタンを短時間押します。

注 LIFE という文字がスクロールされた後、1000 psi (70 bar, 7 MPa) 以上でスプレーされた ガロン数が表示されます。



二次メニュー 保管データおよび WatchDog ポンプ保護モード

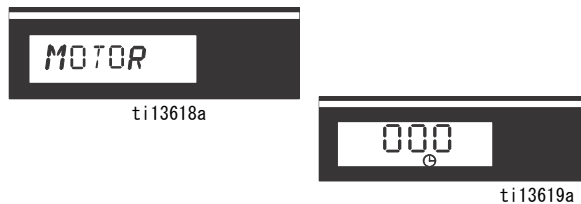
1. 圧力開放が既に実施されていない場合は、圧力開放手順 1 ~ 4 を実行します。
2. DTS ボタンを押した状態で電源スイッチを ON にします。



3. スプレーヤの型が省略されて表示され（たとえば 5900）、シリアルナンバー という文字がスクロールされた後、シリアルナンバー（たとえば 00001）が表示されます。



4. DTS ボタンを短時間押すとモータ ON という文字が画面が画面にスクロール表示された後、モータの合計駆動時間が表示されます。



5. DTS ボタンを短時間押します。最後のエラーコード という文字が画面が画面にスクロール表示された後、最後のエラーコードが表示されます。たとえば E=0.7。（取扱説明書 311365）。



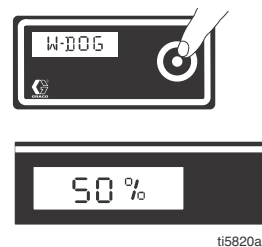
6. DTS ボタンを押し続け、エラーコードをゼロにクリアします。



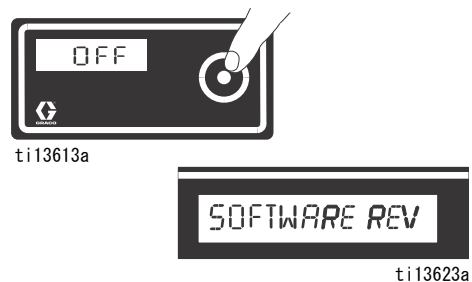
7. DTS ボタンを短時間押します。W-DOG という文字がスクロールされた後、Watchdog スイッチがオフの場合、オフが表示されます。Watchdog スイッチがオンの場合、オンが表示されます。



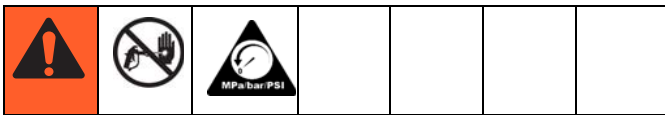
8. DTS ボタンを（8 秒間）押したままにし、WatchDog トリガ % メニューに移動します。DTS ボタンを押し続けると、現在のスプレー圧力の 30、40、50 または 60% でトリガするよう WatchDog を設定することができます。希望の % が表示されたら DTS ボタンを放します。デフォルト値は 50% です。



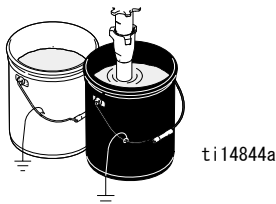
9. SOFTWARE REV に移動するには、ボタンを短時間押します。



清掃

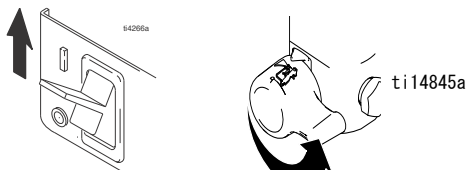


1. 圧力開放手順（5 ページ）のステップ 1 ～ 4 を実行します。塗料からサイフォンチューブを取り出し、洗浄用液体の中に入れます。ガンからチップガードを外して下さい。

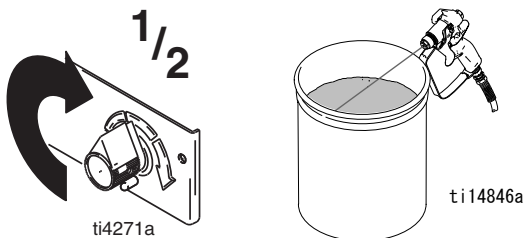


注：水生塗料には水を、油性塗料にはミネラルスピリットを、または製造元によって推奨された他の溶剤を使用します。

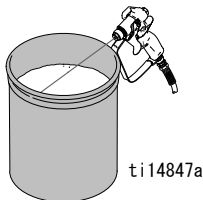
2. 電源を ON にします。プライムバルブを前方に回して「スプレー」位置にします。



3. 圧力を 1/2 に上げます。ガンを塗料缶に当てます。引き金の安全装置を OFF にします。洗浄液が出てくるまでガンの引き金を引きます。

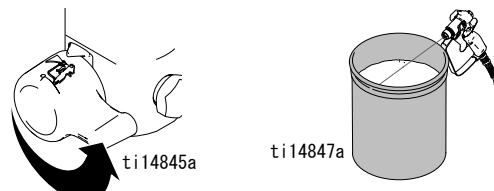


4. ガンを廃棄用容器に移動させ容器に向けてガンを持ち、完全にシステムを洗浄します。引き金を戻し、引き金の安全装置を ON にします。

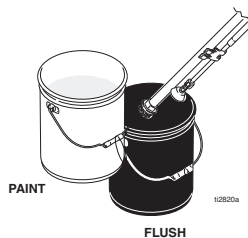


5. プライムバルブを「ドレイン」位置まで下げて、洗浄液が清浄に見えるまで洗浄液を循環させます。

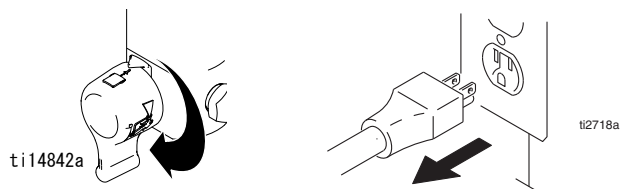
6. プライムバルブを前方に回して「スプレー」位置にします。洗浄用容器に向けてガンの引き金を引き、ホースから液体を取り除きます。



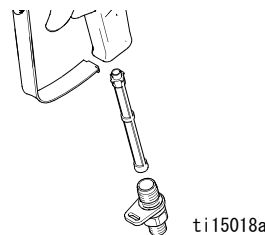
7. サイフォンチューブを洗浄用液体から引き上げ、スプレー装置を 15 から 30 秒間作動させ、液体を排出します。電源を OFF にします。



8. プライムバルブを「ドレイン」位置に下げます。スプレー装置の電源コードを抜きます。



9. フィルタが装着されている場合は、ガンおよびスプレー装置から取り外します。清掃し点検します。フィルタを取り付けます。



10. 水で洗浄した場合は、軽油で再洗浄、またはポンプ外装を再洗浄して、凍結腐食防止用保護コーティングを取り除いて下さい。

11. スプレー装置、ホースおよびガンを水または軽油を染み込ませた雑巾で拭きます。



メモ

Graco Standard Warranty

Graco warrants all equipment referenced in this document which is manufactured by Graco and bearing its name to be free from defects in material and workmanship on the date of sale to the original purchaser for use. With the exception of any special, extended, or limited warranty published by Graco, Graco will, for a period of twelve months from the date of sale, repair or replace any part of the equipment determined by Graco to be defective. This warranty applies only when the equipment is installed, operated and maintained in accordance with Graco's written recommendations.

This warranty does not cover, and Graco shall not be liable for general wear and tear, or any malfunction, damage or wear caused by faulty installation, misapplication, abrasion, corrosion, inadequate or improper maintenance, negligence, accident, tampering, or substitution of non-Graco component parts. Nor shall Graco be liable for malfunction, damage or wear caused by the incompatibility of Graco equipment with structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco, or the improper design, manufacture, installation, operation or maintenance of structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco.

This warranty is conditioned upon the prepaid return of the equipment claimed to be defective to an authorized Graco distributor for verification of the claimed defect. If the claimed defect is verified, Graco will repair or replace free of charge any defective parts. The equipment will be returned to the original purchaser transportation prepaid. If inspection of the equipment does not disclose any defect in material or workmanship, repairs will be made at a reasonable charge, which charges may include the costs of parts, labor, and transportation.

THIS WARRANTY IS EXCLUSIVE, AND IS IN LIEU OF ANY OTHER WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR WARRANTY OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Graco's sole obligation and buyer's sole remedy for any breach of warranty shall be as set forth above. The buyer agrees that no other remedy (including, but not limited to, incidental or consequential damages for lost profits, lost sales, injury to person or property, or any other incidental or consequential loss) shall be available. Any action for breach of warranty must be brought within two (2) years of the date of sale.

GRACO MAKES NO WARRANTY, AND DISCLAIMS ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, IN CONNECTION WITH ACCESSORIES, EQUIPMENT, MATERIALS OR COMPONENTS SOLD BUT NOT MANUFACTURED BY GRACO. These items sold, but not manufactured by Graco (such as electric motors, switches, hose, etc.), are subject to the warranty, if any, of their manufacturer. Graco will provide purchaser with reasonable assistance in making any claim for breach of these warranties.

In no event will Graco be liable for indirect, incidental, special or consequential damages resulting from Graco supplying equipment hereunder, or the furnishing, performance, or use of any products or other goods sold hereto, whether due to a breach of contract, breach of warranty, the negligence of Graco, or otherwise.

FOR GRACO CANADA CUSTOMERS

The Parties acknowledge that they have required that the present document, as well as all documents, notices and legal proceedings entered into, given or instituted pursuant hereto or relating directly or indirectly hereto, be drawn up in English. Les parties reconnaissent avoir convenu que la rédaction du présente document sera en Anglais, ainsi que tous documents, avis et procédures judiciaires excuts, donnés ou intents, la suite de ou en rapport, directement ou indirectement, avec les procédures concernées.

Graco Information

For the latest information about Graco products, visit www.graco.com.

TO PLACE AN ORDER, contact your Graco distributor or call 1-800-690-2894 to identify the nearest distributor.

All written and visual data contained in this document reflects the latest product information available at the time of publication.

Graco reserves the right to make changes at any time without notice.

特許の情報については、www.graco.com/patents **を参照してください。**

取扱説明書原文の翻訳。This manual contains Japanese. MM 3A0242

Graco Headquarters: Minneapolis

International Offices: Belgium, China, Japan, Korea

GRACO INC. AND SUBSIDIARIES · P. O. BOX 1441 · MINNEAPOLIS MN 55440-1441 · USA

Copyright 2012, Graco Inc. All Graco manufacturing locations are registered to ISO 9001.

September 2012